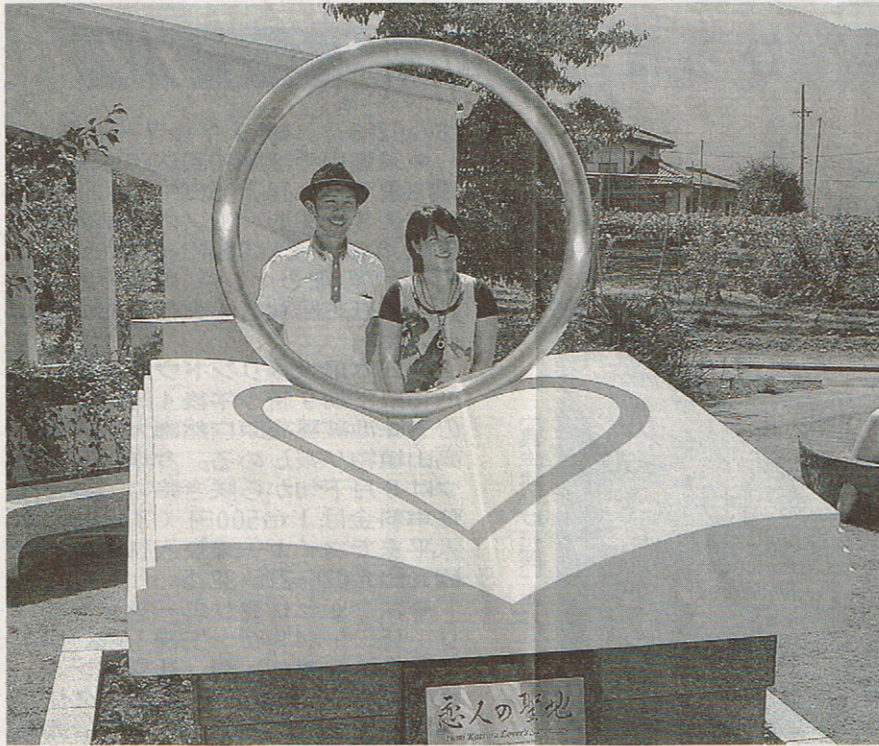


絹婚式を♡で祝福

「絹婚式を、年に数時間だけできる特別なハートマークで祝って」——須坂市は秋分の日(23日、須坂アートのパーク(同市野辺)で結婚12年目の夫婦限定

のイベント「絹の里・須坂で『絹婚式』」を初めて行う。企画した同市観光協会では「節目の年に絆を深めるきっかけを作られたい」と話している。



須坂 12年目夫婦 秋分の日

同協会によると、結婚の節目を祝う習わしとしては結婚から25年目の銀婚式や、50年目の金婚式などが有名だが、12年目は、共に歩んできた夫婦の愛情を、しなやかできめ細かな絹に例え「絹婚式」と呼ぶという。

須坂アートのパークは、「恋人の聖地」とされており、モニュメントのリングは春分の日と秋分の日(2回)、正午前後の数時間だけ美しいハート型の影を作る。また、同市がかつて養蚕や製糸で栄え、絹に深い縁を持つことから、絹婚式を迎える夫婦を対象にしたイベントを秋分の日(2回)に企画した。

当日は、モニュメントでの記念撮影や、メッセージ交換のほか、同市の峰の高原のペンション宿泊券が当たる抽選会などのイベントが行われる。また、参加者には絹にちなんだ記念品が贈られる。イベントの参加者以外も、モニュメントでの記念撮影は可能だ。

参加申し込みは13日まで。参加費は無料だが、結婚した年月日のほか、住所や氏名などが必要。申し込みと問い合わせは同協会(026・215・2225)へ。